

## 仁井田氏が日本中性子学会功績賞を受賞

当財団の仁井田浩二氏が、第16回(平成30年度)日本中性子学会功績賞を受賞しました。

受賞テーマ名は「PHITS コードの開発とそれによる中性子実験装置遮蔽性能の高度化」で、J-PARCのような中性子ビームラインの高エネルギーに及ぶ粒子の輸送計算でも適切かつ高精度に行えるシミュレーションコード<sup>1)</sup>の開発に成功したこと、これにより中性子実験装置の遮蔽設計の最適化に大きく貢献したことが高く評価されたものです。

1) PHITS (Particle and Heavy Ion Transport Code System)

日本原子力研究開発機構が中心となり、高度情報科学技術研究機構、高エネルギー加速器研究機構、九州大学などと協力して開発されたモンテカルロ計算コードです。



脚注 左：仁井田浩二氏、 右：日本中性子学会 鬼柳善明会長